



凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）	
0.5m未満の区域	黄色
0.5m以上3.0m未満の区域	オレンジ
3.0m以上5.0m未満の区域	赤
5.0m以上10.0m未満の区域	濃い赤
10.0m以上20.0m未満の区域	黒
洪水想定区域指定の対象となる河川	赤い線

1 説明文

(1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、基本商水の氾濫の前提となる降雨（以下、「計画降雨」という）による浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」という）と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」の河道及び洪水調節施設の状態を調査して、30年に1回程度起こる大雨が降ったことにより「2基本事項等」中「(3)公表する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 兵庫県

(2) 公表年月日 令和2年 月 日

(3) 公表する河川 長谷川水系長谷川（公表範囲：但馬県民局）

(4) 指定の前提となる降雨 長谷川流域の12時間総降水量 117mm

(5) 関係市町 香美町

(6) その他の計算条件等

① この図は、「(3)公表する河川」で洪水・越水・氾濫した場合の洪水浸水想定区域を示しています。このため、「(3)公表する河川」以外の河川・水路が洪水・越水・氾濫した場合の浸水状況は表示していません。

② この図は、「(3)公表する河川」の堤防を有する区間においては、危険となる水位に達した時点で破綻させ、堤防が無い区間においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は航空レーザ測量より求めた平均地形高を使用しています。このため地形による影響が表せていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位置を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、灌漑施設（水路や鉄道等の底上）を考慮して図化しています。また、浸水深は25mメッシュで計算した最大浸水深から、5mメッシュの地形高を差引いたものを最大浸水深として図化しています。



長谷川水系長谷川 洪水浸水想定区域図 計画規模